

# 福島イノベーション・コスト構想推進施設整備等補助金 (地域復興実用化開発等促進事業)【復興】

令和6年度概算要求額 50.8億円 (51.9億円)

福島復興推進グループ  
福島新産業・雇用創出推進室

## 事業の内容

### 事業目的・概要

福島県浜通り地域等において、国内外の研究者、技術者、企業等の英知を結集するためにも、共同で研究を行い、イノベーションを創出する環境を整備していくことが必要。

また、廃炉や被災地域の復興を円滑に進めていくためには、福島県浜通り地域等の産業復興を支える新技術や新産業創出の原動力となるロボット技術やエネルギー、農業分野など多岐にわたる先進分野の課題の解決に向けた技術開発等が求められている。

そのため、福島イノベーション・コスト構想の重点分野について、福島県浜通り地域等において地元企業又は地元企業と連携する企業が実施する実用化開発等の費用を支援する。また、「自治体連携推進枠」により、自治体(\*)と連携して実施する事業を重点支援し、福島県浜通り地域等の早期の産業復興の実現を目指す。

\*福島イノベーション・コスト構想に位置付けられた浜通り地域等の15市町村に限る

### 成果目標

福島県浜通り地域等に先端的な産業の集積を創出する。

### 条件 (対象者、対象行為、補助率等)

#### (1) 一般枠



#### (2) 自治体連携推進枠



## 事業イメージ

### 地域復興実用化開発等促進事業イメージ

福島イノベーション・コスト構想の重点分野(\*)について、地元企業との連携等による地域振興に資する実用化開発等の費用を補助する。

\* 廃炉、ロボット・ドローン、エネルギー・環境・リサイクル、農林水産業、医療関連、航空宇宙



### 【支援対象となる実用化開発等】

福島県浜通り地域等において実施される実用化開発等

#### (1) 一般枠

■地元企業等及び  
地元企業等と連携して実施する企業等  
補助率 大企業1/3、中小企業2/3

#### (2) 自治体連携推進枠

■自治体と連携して事業を実施する民間企業等  
補助率 大企業1/2、中小企業3/4

### 【採択プロジェクトの例】

(ロボット・ドローン分野)

(医療関連分野)

災害救援物資輸送ダクテッド・ファンUAVの開発

歩行支援ロボットの社会実装  
に向けた製品化モデルの開発

